

## (臨床研究に関する公開情報)

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名] 間質性肺炎患者における新型コロナワクチン接種後の安全性調査

[当院研究責任者] 部署名 呼吸器・アレルギー疾患内科 氏名 武井玲生仁

[研究の背景] 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）が世界的に流行し、全世界で累計 2 億人以上の患者が発生した。COVID-19 による死亡者は約 400 万人を超えており、発症予防、重症化予防など新型コロナワクチンの有効性に期待が高まっている。間質性肺炎は COVID-19 の重症化のリスク因子とも報告され、新型コロナワクチンへの期待は一層高い。しかし、間質性肺炎患者における新型コロナワクチンの安全性は分かっていない。

[研究の目的] 間質性肺炎患者における新型コロナワクチン接種後の安全性を調査する。

[研究の方法]

対象：2021 年 4 月から新型コロナワクチンを接種した間質性肺疾患の方。

研究期間：医の倫理委員会承認日～2022 年 12 月

利用する検体、カルテ情報：

年齢、身長、体重、性別、喫煙歴、基礎疾患、血液検査、画像検査、病理検査、肺機能検査、気管支鏡検査、6 分間歩行試験、呼吸困難感、運動耐容能、生活関連 QOL  
新型コロナワクチンの詳細（種類、接種回数、接種日）、新型コロナワクチン接種後の予定外受診や予定外入院の有無

[研究組織] この研究は、当院のみで実施されます。

[個人情報の取扱い] 検体や情報には個人情報が含まれますが、利用する場合には、お名前、住所など、個人を直ちに判別できるような情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を直ちに判別できるような情報は利用しません。検体や情報は、当院の研究責任者が責任をもって適切に管理いたします。

[問い合わせ先]

公立陶生病院 呼吸器・アレルギー疾患内科 武井玲生仁  
電話 0561-82-5101 FAX 0561-82-9139